



野木町立図書館

野木町立図書館

データベース導入事例 vol.32

「キラリと光る読書のまち」実践

た。幼いうちから本の大切さを理解してもらおう試みとして好評です」と寺内由一館長は話します。

同図書館ではたくさんの事業が行われています。それらを支えて下さっているのがボランティアの皆さんです。



国指定重要文化財「野木町煉瓦窯」
わたしたちの野木
布絵本ボランティア手作りの「タペストリー」が引き継がれています。

触って楽しむ絵本「布絵本」はすべて手作り。子どもたちや目の不自由な人たちから人気です。制作は05年から始まり、その数は100冊を超えました。作り方の講座も実施し、制作技術が引き継がれています。また、幼児向けの「読み聞かせ」のほか、大人向けには「読書サロン」、ホールを使った「音楽サロン」など、交流イベントも盛んです。特に12月2日に予定している「図書館まつり」は、ボランティアの協力のもと、多彩な催しで来館者に楽しんでもらうことになっています。寺内館長は「多くの支援に感謝しています。今後も読書の町

をしっかりと掲げて進んでいきたいと思っています」と改めて決意を語っています。

地元の話題検索に威力

同図書館は、昨年、「下野新聞データベースplus日経テレコン」を導入しました。寺内館長は「これまで新聞をめくって検索していましたが、短時間ですむようになりました」と利便性を語ります。また、利用者がパソコンで調べられるため「小さな記事を検索する時など重宝されているようです」とも話しています。



野木町立図書館館長
寺内由一さん

多くの人の支えに感謝

野木町立図書館は、町の人口からみれば、規模の大きいほうだと思っています。蔵書も幅広い年齢層の要請に応えられるよう充実を図っています。

来年は「キラリと光る読書のまち」宣

下野新聞データベース

地域密着の栃木県内ニュースから国内外の経済情報を検索可能!



毎日150件以上更新
収録記事約150万件以上(下野新聞)

言から10周年、ブックスタートは20周年を迎えることから、記念の企画なども用意しています。ボランティアの皆さん、町民の皆さんに支えられて、ここまですることができました。今後も多くの人の意見をお聴きしながら、よりよい運営に努めていきます。

地元密着の下野新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

下野新聞データベース plus 日経テレコン

下野 日経 検索

下野新聞社動画サイト「MoveMate(ムーブメイト)」では、掲載された図書館の様子が無料で視聴できます。



PR

お問い合わせ 下野新聞社デジタル局企画開発部 TEL028-625-1102(平日9:30-17:30)

下野新聞社